

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括 平成31年 4月

概 況		1
漁業・水産加工業		2
農業・軽種馬生産業		3
建設業		3
木材・製材業		4
卸・小売業・観光		4
倒産・雇用状況		5
そ の 他		5
指 標		6～7
トピッ ク		8
インフォメーション		9

《業 種 別 総 括》

概 況

平成31年 4月

〔漁 業〕

- ・ 4月の総水揚げは、漁獲量は前年を上回り、漁獲金額は前年を下回った。漁獲量では、底曳き網漁が前年比336t、定置網漁が23t、タラ・スケソウ漁が30t増加している。漁獲金額では、底曳き網漁が30百万円、ツブ漁が27百万円増加、タコ漁は75百万円減少している。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 道営ホッカイドウ競馬の2019年シーズンが4月17日門別競馬場で始まった。初日の売り上げは3億7,900万円で、計画を36.2%上回り、濃霧で4レースが中止となった前年初日の約2.3倍となった。

〔建設〕

- ・ 町発注工事(新ひだか〜広尾地区)の月中発注額は2億2,200万円で、前年を800万円下回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額)は14億6,200万円で前年を31億8,100万円下回った。
- ・ 月中建築確認申請件数(新ひだか〜広尾地区)は、22件で、前年を1件上回った。

〔卸・小売業・飲食業〕

- ・ 新ひだか町は、優れた資源を活用した地域特産品の開発や販路開拓による地域ブランドづくりを支援する「ドリカム推進事業」の募集を開始する。同事業は町民や町内事業所を対象に、町内で製造される製品または生産される農林水産物やその加工品・調理品などの開発費用等を町が一部補助するもの。補助対象経費は2分の1以内(上限50万円・下限10万円)で、交付年限は1年。

〔観光・その他〕

- ・ 日高振興局が道庁赤れんが庁舎前で4月10、11日初開催した、日高特産の「春ウニ」のPRイベントに2日間で計4千人が訪れた。両日用意した700袋は1時間で完売した。10日には次期道知事の鈴木直道氏がサプライズ登場し、ウニを試食。「とても濃厚、これからしっかりPRします」と意欲を見せた。
- ・ 日高振興局の観光PR事業の第2弾として4月20日から、管内飲食店などで春ウニを食べた人に先着2,000人限定で、日高昆布をプレゼントする企画が始まる。
- ・ ユネスコ世界ジオパークに認定されているアポイ岳が4月13日山開きした。麓では、関係者らがシーズン中の無事故を願って祈願祭を行った。登山愛好者が早速頂上を目指した。

〔雇 用〕

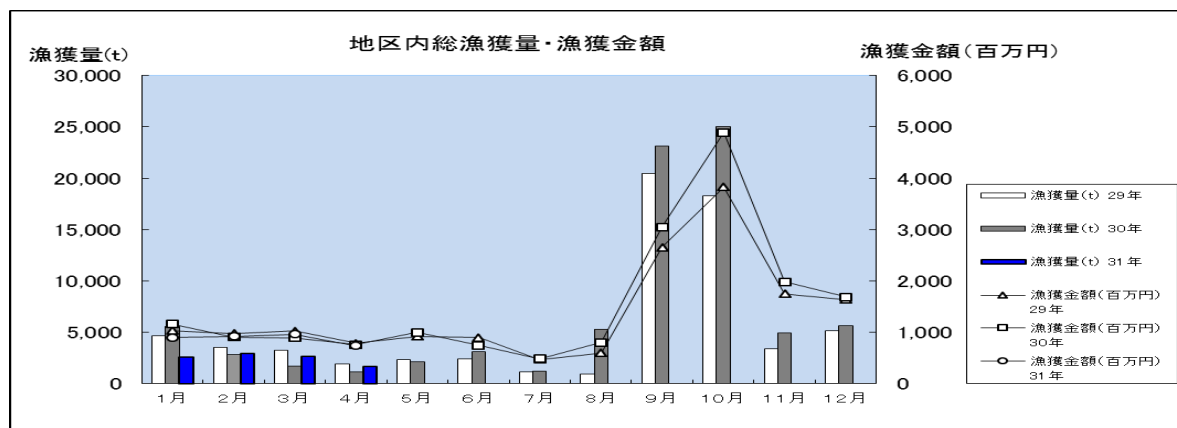
- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区は前年と同率、全道は前年を上回った。

〔総 括〕

- ・ 建設業の月中請負金額(北海道建設業信用保証㈱の保証金額)、は前年を31億8,100万円下回った。町発注工事は前年を800万円下回った。前月比では、国、道発注工事は減少し、町発注工事は増加している。漁業は、漁獲量は前年を上回り、漁獲金額は前年を下回った。漁獲量では、底曳き網漁が大幅に増加した。漁獲金額は、底曳き網漁、ツブ漁が増加し、タコ漁が減少した。小売・サービス業は、大型連休が始まり、「えりもうに祭り」も8,500人の来場者となり、飲食店の来店客も増加している。行楽・観光客の入込みは好調なスタートを切り、各地区は「桜まつり」や「ウニまつり」等への観光客の入込み増加に期待をしている。地区内景況は、行楽・観光シーズンに向け、上向きに動き出している。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 カレイ、タコ、ツブ、ホッキ漁等。〔沖合い漁業〕 タラ・スケソウ、底曳き網漁等。
総漁獲量 1,636^ト・金額 7億3,800万円(前年同月比468^ト増・2,200万円減)



底曳き網漁……………	473 t	・	56 百万円	(前年同月比	336 t 増	・	30 百万円増)
定置網漁……………	34 t	・	12 百万円	(前年同月比	23 t 増	・	8 百万円増)
カレイ漁……………	51 t	・	15 百万円	(前年同月比	4 t 減	・	増減なし)
タコ漁……………	221 t	・	123 百万円	(前年同月比	28 t 減	・	75 百万円減)
ツブ漁……………	285 t	・	124 百万円	(前年同月比	16 t 増	・	27 百万円増)
ウニ漁……………	28 t	・	31 百万円	(前年同月比	4 t 増	・	増減なし)
ホッキ漁……………	94 t	・	26 百万円	(前年同月比	19 t 増	・	増減なし)
タラ・スケソウ漁…	46 t	・	7 百万円	(前年同月比	30 t 増	・	3 百万円増)
ナマコ漁……………	4 t	・	26 百万円	(前年同月比	2 t 減	・	2 百万円減)
キンキ漁……………	3 t	・	2 百万円	(前年同月比	増減なし	・	増減なし)
メヌケ漁……………	9 t	・	5 百万円	(前年同月比	4 t 増	・	1 百万円増)
昆 布……………	174 t	・	244 百万円	(前年同月比	3 t 減	・	14 百万円減)
その他……………	214 t	・	67 百万円	(前年同月比	73 t 増	・	増減なし)

- ・ 4月の総水揚げは、漁獲量は前年を468^ト上回り、漁獲金額は2,200万円下回った。漁獲量では、底曳き網漁、定置網漁、タラ・スケソウ漁が増加し、タコ漁が減少した。漁獲金額は、底曳き網漁、ツブ漁が増加し、タコ漁、昆布が減少した。底曳き網漁が漁獲量、金額ともに大幅に増加した。
- ・ えりも歌別さけ・ますふ化場では、全長6^{センチ}ほどに成長したサケ稚魚1,000万匹が屋外の飼育池で順調に育ち、放流の日を待っている。昨年秋に歌別川下流で捕獲したサケを、養魚池に移し、9月下旬から11月下旬までに1,100万粒を採卵受精させた。ふ化は2月中旬から順次始まって、ふ化率92%を達成し、現在は屋外の飼育池に移され、平均水温10度の中で配合飼料を与えながら飼育中。稚魚の放流は、親魚が遡上した歌別川へ700万匹と様似町のニカンベツ川へ、5月の連休明けから5月下旬までに数回に分けて順次放流する。
- ・ 様似町冬島で漁業・水産加工業に携わる坂本雅彦さん、悠さん兄弟が、秋サケ定置網漁船に一般の人を乗せて実際の漁を体験してもらう事業を今秋から始める。消費者の理解が魚価の安定や担い手につながると考える2人は、「漁師の世界を肌で感じてほしい」と意気込んでいる。乗船券は4日から、町のふるさと納税の返礼品にも加わり、地域振興にも一役買う。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・道営ホッカイドウ競馬が17日、門別競馬場で始まった。水・木曜日を中心に11月7日まですべてナイターで行われる。平日ながら午後1時50分の開門前には約250人のファンが列をつくった。初日の売上額は3億7,900万円で、計画を36.2%上回り、濃霧で4レースが中止となった前年初日の約2.3倍となった。昨年の売り上げは約251億円で、今年は263億円を見込んでいる。
- ・日本中央競馬会(JRA)日高育成牧場で2歳馬を披露する展示会が開かれた。55頭が展示され、馬主や牧場関係者ら約170人が仕上がりを確認した。4月23日に中山競馬場で行われるJRAブリーズアップセールに上場される。売却された後、さらに調教を積んで競走馬としてデビューを目指す。
- ・公益財団法人軽種馬育成調教センター(BTC)の第37期育成調教技術者養成研修の開講式が浦河町の同センターで開かれ、ホースマンを目指す15~20歳の16人が約1年間の研修をスタートさせた。これまで500人超の技術者を道内外の牧場などに輩出している。特に管内の育成牧場は人手不足が深刻で、即戦力になる研修生は関係者の期待も大きい。研修生は寮で生活しながら馬に関する学科、騎乗や厩舎作業などの実技などのカリキュラムをこなしていく。

〔農 業〕

- ・新冠町全域と日高町の一部で生産される「にいかっふピーマン」は、今や全道一のブランドになっている。6月上旬には、新冠町農協の選果場に集荷され始め、最盛期の夏には1日に約35トに上る。昨年の販売額は8億6,800万円を記録。数量は1,733トで、道内シェアは6割近くを占めている。近年は、観光客への知名度向上を狙い、加工品も増えた。粉末を練りこんだピーマンソフトクリームは道の駅「サラブレッドロード新冠」で15年に発売され、多い時で月間3千個が売れる。

〔花き栽培〕

- ・4月の花き出荷実績は、9万5千本、金額1,030万円(前年6万5千本、792万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は、14億6,200万円で、前年同月比31億8,100万円減少した。

〔町発注工事・建築確認申請〕 (平成31年4月)

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	0	1	6	7	0	8	88	96	4
浦 河 町	3	2	1	6	7	20	6	33	1
様 似 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
え り も 町	1	1	1	3	12	19	1	32	0
広 尾 町	0	3	3	6	0	12	49	61	1
計	4	7	11	22	19	59	144	222	6

- ・町発注工事(新ひだか~広尾地区)は22件、2億2,200万円となった(前年同月29件2億3,000万円)。工事発注状況をみると、前年同月比では、件数は7件、金額は800万円下回った。
- ・月中受付の建築確認申請件数(新ひだか~広尾地区)は6件で、前年を15件下回った。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が1,094ト(前年854ト)で前年比28.1%の増加。
出荷金額は1,978万円(同1,603万円)で前年比23.4%増加。

〔製 材〕

- ・建材、プレカット材等は建築業者からの注文で前年並みで推移している。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・本州産の野菜、果物が主体の取り扱いとなっている。野菜は道外産地の出荷が順調で、価格は平年の4割ほど安くなっている。

〔小売業・飲食業〕

- ・新ひだか町静内地区の商店主らが、専門店ならではの技術を生かし、暮らしに役立つ情報や知識を店内で教える参加型のイベント「まちゼミ」が、11月にも初開催される。閉店や空き店舗が目立っており、関係者は商店街ににぎわいを取り戻すきっかけとしたいと考えている。まちゼミは、店主や従業員らが講師となり、60～90分程度の講座を無料で開く。昨年春から情報収集を始め、勉強会を催すなど準備を重ね、開催を11月の1カ月間と決めた。
- ・新冠町西泊津の日高食肉センター主催、エスフーズ共催の道産豚肉還元セール「第8回豚肉びっくり市」が4月27日、同センターで開かれ、格安の豚肉を購入しようと町内外から多くの人が詰め掛けた。センターで処理・加工された豚肉のほとんどは道外へ出荷されていることから、地元の人たちにも自慢の豚肉を味わってもらいたいと、販売元のエスフーズの協力を得て特価で販売。毎回大勢の買い物客が詰め掛ける町の人気イベントに定着している。ロコミで遠くは苫小牧や札幌方面からの買物客もいるほどの人気のセールとなっている。

〔観光・その他〕

- ・地元産の旬の味・ウニを格安提供する「第9回えりもうに祭り」が4月28日、スポーツ公園で開かれ、札幌圏と帯広市など道東を中心に過去最高の8,500人(前年比1,000人増)が詰め掛けた。駐車場400台収容には札幌、帯広ナンバーの車で溢れ、えりも港湾の臨時駐車場から無料の送迎バスを運行して対応した。殻付きウニ8個入り1袋1,000円を求めて約1,600人が長蛇の列をつくる人気ぶりで、用意したウニ4ト、3,900袋は午前中で完売した。ウニ丼販売にも1,000人以上が詰め掛け、約600人がウニ100gがのった2,500円のウニ丼の味を堪能した。名物企画のウニのつかみ取りの「じゃんけん大会」では、勝ち残った約30人が100円でウニつかみ取りに挑戦した。
- ・一帯がユネスコ世界ジオパークに認定されている様似町のアポイ岳の山開きとアポイ山麓ファミリーパークが4月13日オープンした。アポイ岳は国の特別天然記念物指定の高山植物群落があり、4月のこの時期、8合目から上はまだかなりの雪が残る。春から夏秋にかけてヒダカソウやエゾコウゾリナほか、アポイ岳だけで見られる固有種を含め貴重で多彩な高山植物が花開く。世界ジオパークの認定を受けてから、登山者も1万人弱にまで増加している。山麓にはジオパークの拠点となるビジターセンターがあり、周辺にキャンプ場やファミリーパークが広がっている。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月0件)、負債総額はゼロ(同ゼロ)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、1件(前年同月1件)、負債総額は8千万円(同5千万円)。

〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は16件(前年同月16件)、負債総額は17億1千万円(同15億2千万円)、倒産件数は前月比10件減少、前年と同数となった。
(東京商工リサーチ)

〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は645件(前年同月650件)、負債総額は1,069億1千万円(同954億6千万円)。
倒産件数は前月比17件減少、前年比で5件減少した。

〔雇 用〕

- ・ 4月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.56倍で前年と同率、前月比で0.13ポイント下降した。
有効求人数は1,169人で前年比30人減少、前月比で52人の減少となった。有効求職者数は748人で前年比23人減少、前月比で25人増加した。全道の月間有効求人率は1.12倍で前年比0.05ポイント上昇した。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

4/6	第37回 ニュージーランドトロフィー ワイドファラオ 号	(新ひだか町 フジワラファーム 殿生産)	(GⅡ)
4/6	第62回 阪神牝馬ステークス ミッキーチャーム 号	(浦河町 三嶋牧場 殿生産)	(GⅡ)
4/13	第21回 中山グランドジャンプ オジュウチョウサン 号	(平取町 坂東牧場 殿生産)	(J・GⅠ)
4/13	第28回 アーリントンカップ イベリス 号	(新ひだか町 土居牧場 殿生産)	(GⅢ)
4/14	第24回 アンタレスステークス アナザートゥルース 号	(新ひだか町 岡田スタッド 殿生産)	(GⅢ)
4/20	第16回 福島牝馬ステークス デンコウアンジュ 号	(浦河町 磯野牧場 殿生産)	(GⅢ)
4/21	第50回 マイラーズカップ ダノンプレミアム 号	(新ひだか町 ケイアイファーム 殿生産)	(GⅡ)

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指標》

1 営業区域の人口・世帯数動向（平成31年4月現在）

（単位：人）

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,016	-114	40	2,566	-25	43
日 高 町	11,746	-308	63	6,169	-82	49
新 冠 町	5,529	-75	34	2,762	-2	19
新ひだか町	22,410	-437	87	11,718	-73	105
浦 河 町	12,308	-189	22	6,762	-113	52
様 似 町	4,273	-97	-12	2,185	-35	2
え り も 町	4,673	-90	30	2,132	5	22
日高地区合計	65,955	-1,310	264	34,294	-325	292
広 尾 町	6,736	-184	31	3,340	-53	37
大 樹 町	5,572	-67	29	2,747	11	39
日高・十勝地区合計	78,263	-1,561	324	40,381	-367	368
札 幌 市	1,968,657	3,314	3,496	961,186	10,349	4,112
江 別 市	119,276	188	462	57,671	681	450
石 狩 市	58,259	-136	-1	27,688	232	54
北 広 島 市	58,492	-262	30	27,677	207	107
恵 庭 市	69,801	221	175	33,509	484	178
千 歳 市	97,425	432	860	49,944	777	742
石狩地区合計	2,371,910	3,757	5,022	1,157,675	12,730	5,643
苫 小 牧 市	171,493	-260	218	89,127	1,062	394
厚 真 町	4,563	-94	4	2,146	-26	4
む か わ 町	8,049	-273	24	4,186	-118	22
胆振地区合計	184,105	-627	246	95,459	918	420
営業区域合計	2,634,278	1,569	5,592	1,293,515	13,281	6,431

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

（資料出所：各市町村）

2 労働需給状況（平成31年4月）

（単位：人、％）

	浦河職安	全 道	前年同月比		前 月 比	
月 間 有 効 求 人 数	1,169	95,890	-30	2,343	-52	-273
月 間 有 効 求 職 者 数	748	85,553	-23	-2,166	25	4,507
月 間 有 効 求 人 倍 率	1.56	1.12	0.00	0.05	-0.13	-0.07

（資料出所：北海道労働局）

3 建築確認申請（平成31年4月）

（単位：件）

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	22	1	10
（新ひだか町～広尾町）	平成31/4～平成31/4 累計	22	1	

（資料出所：各市町村）

4 企業倒産状況(平成31年4月)

(単位: 件、千万円)

	件 数	金 額	前年同月比(件数)	前年同月比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	1	8	0	3		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北 海 道	16	171	0	19		
全 国	645	10,691	-5	1,145		

(資料出所: 東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成31年4月)

(単位: 百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
145,388	3.99	1.85	52,688	5.96	-4.56

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位: 枚、百万円、%)

	31年4月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	237	-6.69	34.66
交換金額	304	-9.25	13.01
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

平成31年4月中の気象状況

(単位: °C、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	5.2	46.5	252.5	0.2	61.5	136.0	
広 尾	5.7	65.5	229.6	0.7	58.1	125.1	

(資料出所: 国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(平成31年4月)

(単位: t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町 静内	96,626	-0.9	48,582	5.4	145,208	1.1
新ひだか町 三石	17,000	1.1	12,182	21.2	29,182	8.6
浦 河 町	57,779	0.3	24,764	0.0	82,543	0.2
様 似 町	20,052	1.7	9,811	-8.5	29,863	-1.9
え り も 町	23,598	-2.5	9,842	-2.5	33,440	-2.5
広 尾 町	31,173	-2.7	13,107	-7.4	44,280	-4.1

(資料出所: 各町)

●『少年の主張』日高地区大会

～各町を代表する中学生たちが集まり、自分達の思いを熱く語ります。～

少子高齢化、国際化、情報化の急速な進展等、社会や国際的な環境が大きく変化する現代社会にあって、次代を担う少年には、心身ともに健康で他者を思いやる心を持ち、社会的に自立していける、健やかな成長が求められています。

そのためには、広い視野と柔軟な発想や創造性などとともに、物事を論理的に考える力や自らの主張を正しく理解してもらう力などを身につけることが大切であるとされていることから、少年が社会に向けての意見、未来への希望などを発表できる機会を設け、少年の健全育成及び非行防止に対する道民の理解を深める契機となることを目的として開催します。



- ・日時：令和元年7月6日（土）14時～
 - ・場所：北海道日高合同庁舎 4階 講堂
- ※ どなたでも、ご自由にお入りいただけます。

□お問い合わせ先

北海道日高振興局保健環境部環境生活課
道民生活係（電話：0146-22-9251）

●7月13日は「飲酒運転根絶の日」です

道では、平成27年（2015）年に「北海道飲酒運転の根絶に関する条例」を制定し、7月13日を「飲酒運転根絶の日」と決めました。

しかし、道内では、条例制定以降も飲酒運転による事故の発生件数は減少傾向にあるものの、ドライバーの「心構え」一つで防げるはずの事故によって、毎年、尊い命が犠牲になっています。

飲酒運転は犯罪です。車を運転して飲みに行くのは、やめましょう。車で飲食店などに飲みに行く場合は、仲間同士で飲まない人「ハンドルキーパー」を決め、運転代行を頼むなどして、自宅まで送り届けてもらいましょう。

また、飲酒運転で事故を起こすと、当事者だけでなく、家族や職場も巻き込んで悲惨な結果を招き、一生後悔することになります。絶対にやめましょう。

飲酒運転を、「しない、させない、許さない。」を合い言葉に、北海道から飲酒運転を根絶しましょう。

□お問い合わせ先

北海道日高振興局保健環境部環境生活課内
日高地区交通安全推進協議会（電話：0146-22-9255）



飲酒運転根絶マーク

スマホ決済サービス Origami Pay(オリガミペイ)

詳しくは、日高信用金庫本支店窓口にご紹介ください。

スマホアプリで、お支払い。



Origami Payはスマホを使った新しいお支払いのかたち。
スマホ決済を受け付けることができれば
お客様へのアプローチの幅がぐんと広がります。
無料で簡単に始められて、決済手数料は、業界最低水準。
今すぐOrigami Payをスタートしましょう。



	導入費用	年間利用料	決済手数料
Origami Payなら	¥0	¥0	3.25%



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014 様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004 札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 大樹生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8 : 45 ~ 18 : 00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」の ATM が設置されております。

土曜日 ATM 稼働店 : 本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

日曜・祝日 ATM 稼働店 : 本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 16 : 00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 18 : 00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>